MA1412-A © 2014 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO

5422*JA

取扱説明書

5422

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

この時計の特長

◆ワールドタイムがわかります

世界 29 都市の時刻を表示できます。

→P.14

◆ストップウオッチとして使えます

経過時間を1/20(0.05)秒単位で24時間まで計測できます。

→P.16

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が 0 になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。

→P.18

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

→P.20

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠**危険**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠**警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠**注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています（左の例は感電注意）。



⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。



●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

⚠ 警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。
- 本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとさび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

① 金属・皮革に対するアレルギー
② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
③ 体調不良等

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

⚠ 注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

⚠ 注意

ご使用にあたって

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

この時計の特長 ..... 表紙裏面

安全上のご注意 1

本書について 8
- 本文中の記号について 8
- 各部の名称 8

ご使用になる前に 9
- りゅうずがねじ込み式の製品は 9
- 回転ベゼルのついている製品は 9

モードの種類と切り替え 10
- 各モードでできること 10
- モードの切り替え 11

時刻を見る／合わせる（デュアルタイムモード） 12
- 時刻・日付・曜日を合わせる 12
- ワールドタイムを合わせる 14

ストップウオッチ 16
- 針の見方 16
- 計測する 17

タイマー 18
- 針の見方 18
- 計測時間を設定する 18
- 計測する 19
- タイムアップ音を止める 19

アラーム 20
- 針の見方 20
- アラーム都市と時刻を設定する 20
- アラームの ON/OFF を切り替える 21
- アラーム音を止める 21

針のずれ補正 22
- 針のずれを補正する 22

動きがおかしいときは（全体のリセット） 24

お困りのときは 25
- 針の動きと表示 25
- ワールドタイム 25
- アラーム 25

製品仕様.....26
ご使用上の注意.....27
お手入れについて.....30
電池交換について.....31
金属バンドの駒詰めについて.....31
UTC（協定世界時）とタイムゾーン.....32
都市コード一覧表.....33

本書について

本文中の記号について

注意：誤った使用方法によるけがや故障を防ぐための情報を記載しています。

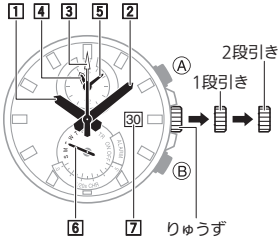
重要：正しく使用するために必要な情報を記載しています。

参考：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。

：詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

各部の名称

この時計の操作は、Ⓐ、Ⓑ ボタンおよびりゅうずを使用します。

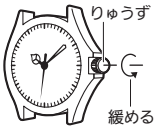


参考

- この取扱説明書では針や表示を説明するために、図に記載した番号を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写を行っているものがあります。ご了承ください。

ご使用になる前に

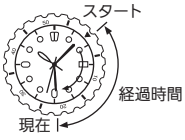
りゅうずがねじ込み式の製品は



製品によっては、りゅうずがねじ込み式になっているものがあります。時刻合わせなどの操作をする場合は、りゅうずを反時計回りに回し、ネジを緩めてからりゅうずを引いてください（無理に引っ張らないでください）。
なお、りゅうずのネジを緩めた状態では防水機能を保てません。時刻合わせなどが終わったら、必ずりゅうずのネジを締めてください。
締めるときは、りゅうずを軽く押しながらねじ込んでください。

回転ベゼルのついている製品は

回転ベゼルを回して▼マークを分針に合わせると、その位置をスタートとして経過時間を知ることができます。



モードの種類と切り替え

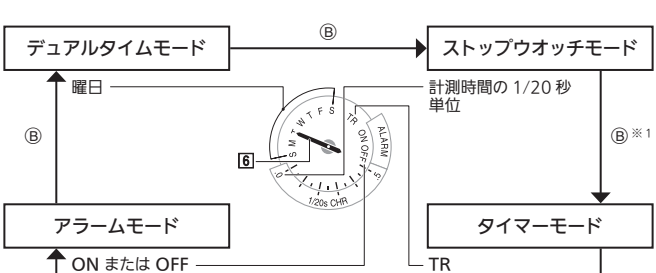
この時計には、機能に応じたいくつかのモードがあります。各モードでできることとモード切り替え方法は以下の通りです。

各モードでできること

モード	機能	参照ページ
すべてのモード	• お使いの場所（ホーム都市）の時刻、日付を見る • 時刻、日付を合わせる	P.12 P.12
デュアルタイム	海外の時刻（ワールドタイム）を見る	P.12
ストップウオッチ	1/20（0.05）秒単位での時間計測	P.16
タイマー	タイマーの設定、計測	P.18
アラーム	アラームの設定	P.20

モードの切り替え

Ⓑ ボタンを押すごとにモードが切り替わり、6 曜日針が各モードを示す位置に移動します。



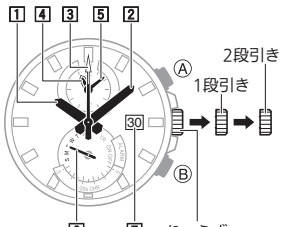
※1 ストップウオッチの計測をリセットしてから Ⓑ ボタンを押してください（17 ページ）。
※2 タイマーの計測をリセットしてから Ⓑ ボタンを押してください（19 ページ）。

参考

- ストップウオッチモード※3 やタイマーモード※3 で Ⓑ ボタンを 2 秒以上押し続けると、デュアルタイムモードに戻すことができます。
  ※3 計測がリセットされた状態（17、19 ページ）

時刻を見る／合わせる（デュアルタイムモード）

この時計をお使いの地域（ホーム都市）の時刻・日付・曜日の他に、海外の時刻（ワールドタイム）も見ることができます。



ホーム都市
1 時針
2 分針
3 秒針
6 曜日針
7 日付

ワールドタイム
4 小時針（24時間制※）
5 小分針

※ ワールドタイムの時針は 1 周が 24 時間です（12 時間ではありません）。

時刻・日付・曜日を合わせる

重要

- 時刻を合わせるときは次の手順 1 ～ 8 に従い、すべての針を合わせてください。特定の針のみを合わせると他の針とずれてしまいます。

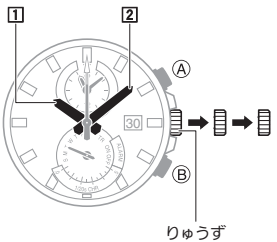
1 りゅうずを 2 段引きます。

いくつかの針が動きます。針の動きが止まるまでお待ちください。

2 りゅうずを回して 1 時針と 2 分針を合わせます。

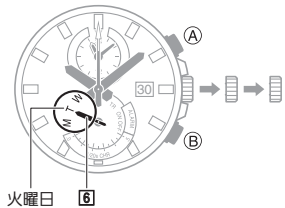
- 午前と午後を間違えないように合わせてください（夜の12時をまたぐときに日付が切り替わります）。
- 合わせたい時刻より 4 ～ 5 分進めてから逆に戻して合わせてください。

例：午後 10 時 08 分



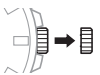
❸ Ⓑ ボタンを押して、6 曜日針を合わせます。

例：火曜日



❹ りゅうずを押し込み、1 段引きます。

いくつかの針が動きます。針の動きが止まるまでお待ちください。



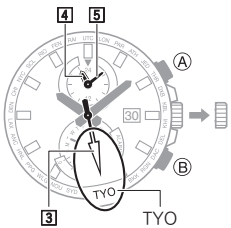
❺ りゅうずを回して 7 日付を合わせます。

- 日付は 31 日制です。日数が異なる月には修正してください。
- 午後 10 時から午前 1 時の間には日付合わせをしないでください。正確に切り替わらない場合があります。

❻ Ⓐ ボタンを押して、3 秒針をホーム都市に合わせます。

- 都市のリストは 33 ページをご覧ください。日本で使用する場合は TYO（東京）に合わせてください。
- 3 秒針に連動して 4 小時針と 5 小分針が動きます。

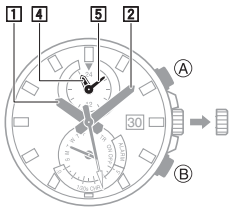
例：TYO（東京）（日本で使用する場合）



❼ Ⓑ ボタンを押して、4 小時針と 5 小分針を、1 時針、2 分針と同じ時刻に合わせます。

- 4 小時針は 24 時間制です。
- 1 時針、2 分針の時刻がサマータイムの場合は、4 小時針を 1 時針より 1 時間遅らせてください。
- Ⓑ ボタンを押し続けると早送りできます。

例：22 時 08 分（午後 10 時 08 分）



❽ りゅうずを戻します。

針が通常通り動き始めます。

ワールドタイムを合わせる

世界 29 都市（29 タイムゾーン）の中から好きな都市（ワールドタイム都市）を選んで、時刻を表示させることができます。

✔ 重要

- ワールドタイムを合わせる前に、以下をご確認ください。
  - りゅうずが押し込まれている。
  - ホーム都市の時刻が正しく表示されている（12 ページ）。

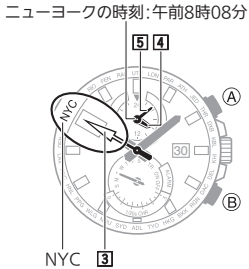
❶ デュアルタイムモードで、Ⓐ ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。

3 秒針がワールドタイム都市を示します。2 ～ 3 秒間何も操作をしないと、時刻表示に戻ります。

❷ 3 秒針が時刻表示に戻る前に、Ⓐ ボタンを押してワールドタイム都市を選びます。

- Ⓐ ボタンを押すごとに次の都市に切り替わります。
- 4 小時針と 5 小分針が、選ばれた都市の現在の時刻（24 時間制）を表示します。
- 都市のリストは 33 ページをご覧ください。

例：NYC（ニューヨーク）



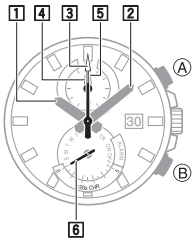
❸ 2 ～ 3 秒間経過すると、3 秒針が時刻表示に戻ります。

4 小時針と 5 小分針の表示は変わりません（ワールドタイム都市の時刻を表示）。

ストップウオッチ

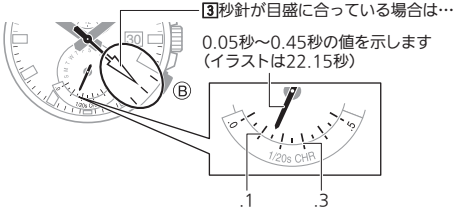
ストップウオッチは 1/20（0.05）秒単位で 23 時間 59 分 59.95 秒まで計測できます。

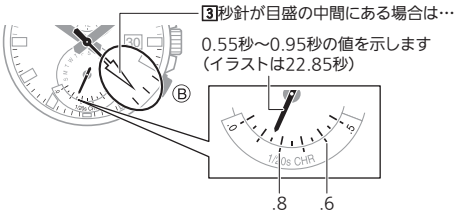
針の見方



1 時針
2 分針
3 秒針：ストップウオッチ計測の「1/2（0.5）秒」
4 小時針：ストップウオッチ計測の「時間」
5 小分針：ストップウオッチ計測の「分」
6 曜日針：ストップウオッチ計測の「1/20（0.05）秒」※

※ 3 秒針の停止位置により、6 曜日針（1/20（0.05）秒針）の計測結果は以下の 2 通りに分かれます。





計測する

❶デュアルタイムモードで Ⓑ ボタンを 1 回押して、ストップウオッチモードに切り替えます。

モードの切り替え…P.11

❷計測するときのボタン操作は、以下の通りです。

- 経過時間計測

Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓑ
スタート　ストップ　（再スタート）（ストップ）　リセット

- スプリットタイム（途中経過時間）計測

Ⓐ → Ⓑ → Ⓑ → Ⓐ → Ⓑ
スタート　スプリット　スプリット解除　ストップ　リセット

- 1・2 着同時計測

Ⓐ → Ⓑ → Ⓐ → Ⓑ → Ⓑ
スタート　スプリット　ストップ　スプリット解除　リセット
1着ゴール　2着ゴール（2着のタイム表示）
（1着のタイム表示）

❸計測終了後は、Ⓑ ボタンを押して計測値をリセットします。

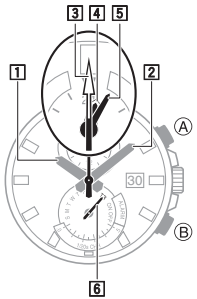
参考

- 6 曜日針（1/20（0.05）秒針）はスタート／再スタートから60秒間動き、止まります。計測を停止すると計測時間の位置まで針が動きます。

タイマー

タイマーは、1 分から 24 時間まで設定することができます。
残り時間が 0 になるとタイムアップ音が 10 秒間鳴ります。

針の見方



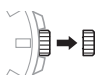
1 時針
2 分針
3 秒針：タイマー計測の「秒」
4 小時針：タイマー設定・計測の「時間」
5 小分針：タイマー設定・計測の「分」
6 曜日針：タイマーモード「TR」

計測時間を設定する

❶ デュアルタイムモードで Ⓑ ボタンを 2 回押して、タイマーモードに切り替えます。

モードの切り替え…P.11

❷ りゅうずを 1 段引きます。



❸ Ⓐ または Ⓑ ボタンを押して、タイマー計測時間を 1 分〜 24 時間の間で設定します。

Ⓐ または Ⓑ ボタンを押し続けると早送りできます。

❹ りゅうずを戻します。

計測する

●タイマー計測のボタン操作は、以下の通りです。

Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓑ
スタート　ストップ　（再スタート）（ストップ）　リセット

参考

- 残り時間が 0 になるとタイムアップ音が 10 秒間鳴り、計測前の状態に切り替わります。
- 計測をストップした状態で Ⓑ ボタンを押すと、計測をスタートする前の設定時間にリセットします。
- 計測中にりゅうずを引くと、計測を中止して計測時間を設定する状態になります。

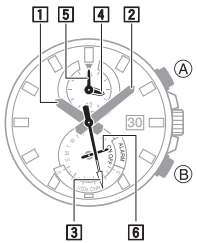
タイムアップ音を止める

●いずれかのボタンを押すとタイムアップ音が止まります。

アラーム

設定した時刻になるとアラーム音が 20 秒間鳴ります。世界 29 都市（29 タイムゾーン）の中から好きな都市（アラーム都市）を選び、その都市の時刻に合わせてアラームを鳴らすことができます（ワールドタイムアラーム）。

針の見方



1 時針
2 分針
3 秒針：アラーム都市
4 小時針：アラーム時刻の「時」（24 時間制）
5 小分針：アラーム時刻の「分」
6 曜日針：アラーム ON ／ OFF

アラーム都市と時刻を設定する

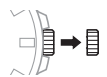
重要

- 設定する前に、以下をご確認ください。
  - ホーム都市の時刻が正しく表示されている（12 ページ）。

❶ デュアルタイムモードで Ⓑ ボタンを 3 回押して、アラームモードに切り替えます。

モードの切り替え…P.11

❷ りゅうずを 1 段引きます。



❸ Ⓐ ボタンを押して、アラーム都市を選びます。

- Ⓐ ボタンを押すごとに次の都市に切り替わります。
- 都市のリストとサマータイム期間中の設定については 33 ページをご覧ください。

❹ Ⓑ ボタンを押して、アラーム時刻を設定します。

- 4 小時針は 24 時間制です。
- Ⓑ ボタンを押し続けると早送りできます。

❺りゅうずを戻します。

アラームの ON/OFF を切り替える

●アラームモードで、Ⓐ ボタンを押して、6 曜日針が示すアラームの「ON」または「OFF」を切り替えます。

アラーム音を止める

●いずれかのボタンを押すと、アラーム音が止まります。

針のずれ補正

強い磁気や衝撃を受けると、針がずれることがあります。以下のような場合は、針がずれている可能性がありますので、補正してください。

- ストップウオッチをリセットしたとき（17 ページ）、針が 0 の位置に戻らない。
- セットしたアラーム時刻（20 ページ）に、アラームが鳴らない。
- 曜日針がずれている。

針のずれを補正する

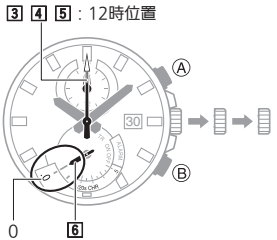
❶ りゅうずを 2 段引きます。

- どのモードで引いてもかまいません。
- いくつかの針が動きます。針の動きが止まるまでお待ちください。

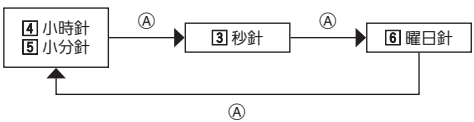
❷ Ⓐ ボタンを約 5 秒間押し続けます。

針が動き始めたら Ⓐ ボタンを離して、針が止まるまでお待ちください。

❸ 針が以下の位置からずれている場合は、補正します。



- Ⓐ ボタンで針を選び、Ⓑ ボタンで補正します。
- Ⓑ ボタンを押し続けると早送りできます。



❹ りゅうずを戻します。

- デュアルタイムモードに戻ります。
- 時刻を合わせなおしてください（りゅうずを 2 段引いている間、時計は止まっています）。

時刻・日付・曜日を合わせる…P.12

動きがおかしいときは（全体のリセット）

針の動きや設定などが正常でない場合は、時計全体をリセットしてください。

❶ りゅうずを 2 段引きます。

❷ Ⓐ ボタンと Ⓑ ボタンを同時に、約 1 秒間押し続けます。

- 時計全体がリセットされます。
- 針がずれている場合は、ここで補正できます。
  22 ページの手順 3 を行ってください。

❸ りゅうずを戻します。

❹ 時刻や各種設定を合わせなおします。

時刻・日付・曜日を合わせる…P.12

お困りのときは

針の動きと表示

状況	対処
針が動かない	• りゅうずが引かれていないかご確認ください。 • Ⓑ ボタンを 2 秒以上押し続けて、時刻の表示（デュアルタイムモード）に戻してください。 モードの切り替え…P.11
針の表示がおかしい	• 針ずれを起こしていないかご確認ください。 針のずれ補正…P.22 • 以上の対処でも直らない場合は、全体のリセットをかけてみてください。 動きがおかしいときは（全体のリセット）…P.24
現在の表示モードがわからない	Ⓑ ボタンを 2 秒以上押し続けて、時刻の表示（デュアルタイムモード）に戻してください。 モードの切り替え…P.11

ワールドタイム

状況	対処
ワールドタイムがずれている	• ワールドタイムの時針は 1 周が 24 時間です（12 時間ではありません）。 • ホーム都市とワールドタイム都市の設定をご確認ください。 時刻・日付・曜日を合わせる…P.12 ワールドタイムを合わせる…P.14 • 4 小時針と 5 小分針が正しく合わせられているかご確認ください 時刻・日付・曜日を合わせる…P.12

アラーム

状況	対処
設定した時刻になってもアラームが鳴らない	• ホーム都市とアラーム都市の設定をご確認ください。 時刻・日付・曜日を合わせる…P.12 アラーム都市と時刻を設定する…P.20 • 針ずれを起こしていないかご確認ください。 針のずれ補正…P.22

製品仕様

精　　度：平均月差± 20 秒

基本機能：時・分・秒・日付、曜日

ワールドタイム機能：世界 29 都市（29 タイムゾーン）の時刻を表示

ストップウオッチ機能：計測単位　1/20（0.05）秒
計測範囲　23 時間 59 分 59 秒 95
（24 時間計）
計測機能　通常計測、積算計測、
スプリット計測、
1・2 着同時計測

タイマー機能：セット単位　1 分
計測範囲　24 時間
計測単位　1 秒

アラーム機能：ワールドタイムアラーム
（世界各地の時刻に対してセット可能）
セット単位　時・分

使用電池：SR927W　1 個（電池別途販売）

持続時間：約 2 年
（ストップウオッチ計測 1 時間／日、タイマー計測 1 時間／日、アラーム計測 1 回／日使用した場合）

ご使用上の注意

■防水性

●防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

		日常生活用防水	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。

●時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

●防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
- 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
- 入浴のときに使用すること
- 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹸や洗剤を使うこと

●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

●防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なパッキン交換をおすすめします。

●電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。

●防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

●時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。
夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■バンド

●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

●バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。

●バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■温度

●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。
ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

●アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

●静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

●シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。

●塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。

●バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。

●蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。

●スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。

●ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

●金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。

●ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

●抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
  - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

●電池交換は必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
●電池交換の際、防水検査を行います。
●樹脂（外装）部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

■最初の電池

●お買い上げの時計に組み込まれている電池（モニター用電池）は、工場出荷時点に時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
●お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

■電池の消耗

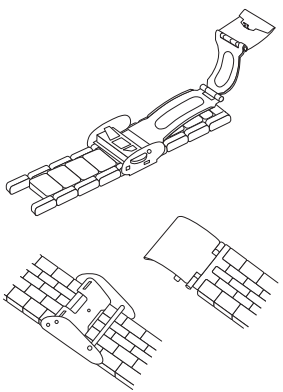
●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。
詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

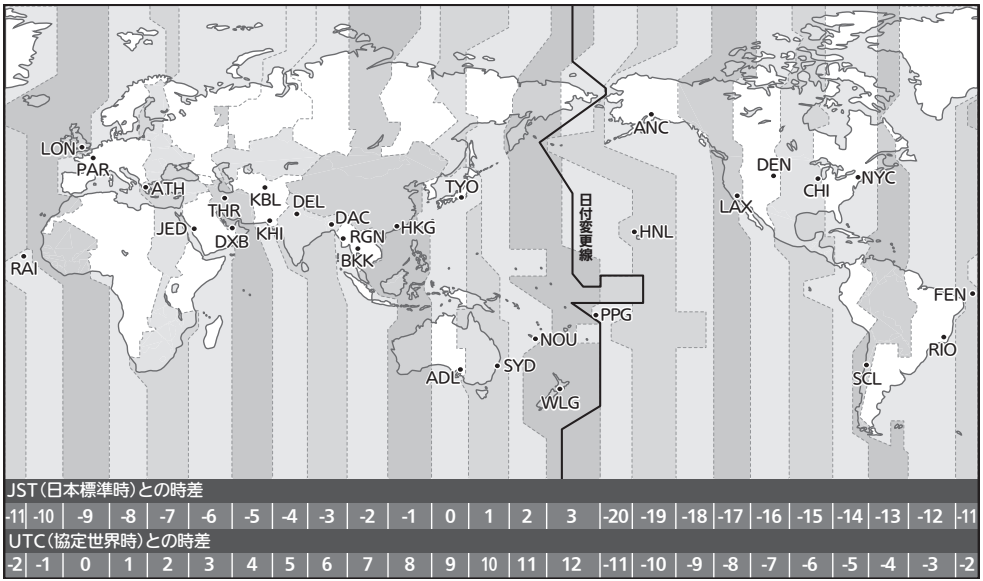
※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）



UTC（協定世界時）とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選んでください。
  例：大阪（タイムゾーン＋9）で使うときは、同じタイムゾーンの都市コード「TYO」（東京）を選ぶ。

- 使用場所がサマータイム期間中の場合は、本来の都市コードより1時間早いタイムゾーンの都市コードを選んでください。
  例：サマータイム期間中のニューヨーク（タイムゾーン－5）で使用する場合は、タイムゾーンが－4の都市コード「SCL」（サンティアゴ）を選ぶ。

コード		タイムゾーン（UTCとの時差）	都市名
UTC		0	協定世界時
LONDON	LON	0	ロンドン
PARIS	PAR	＋1	パリ
ATHENS	ATH	＋2	アテネ
JEDDAH	JED	＋3	ジェッダ
TEHRAN	THR	＋3.5	テヘラン
DUBAI	DXB	＋4	ドバイ
KABUL	KBL	＋4.5	カブール
KARACHI	KHI	＋5	カラチ
DELHI	DEL	＋5.5	デリー
DHAKA	DAC	＋6	ダッカ
YANGON	RGN	＋6.5	ヤンゴン
BANGKOK	BKK	＋7	バンコク
HONG KONG	HKG	＋8	香港
TOKYO	TYO	＋9	東京
ADELAIDE	ADL	＋9.5	アデレード
SYDNEY	SYD	＋10	シドニー

コード		タイムゾーン (UTC との時差)	都市名
NOUMEA	NOU	＋11	ヌーメア
WELLINGTON	WLG	＋12	ウェリントン
PAGO PAGO	PPG	－11	パゴパゴ
HONOLULU	HNL	－10	ホノルル
ANCHORAGE	ANC	－9	アンカレジ
LOS ANGELES	LAX	－8	ロサンゼルス
DENVER	DEN	－7	デンバー
CHICAGO	CHI	－6	シカゴ
NEW YORK	NYC	－5	ニューヨーク
SANTIAGO	SCL	－4	サンティアゴ
RIO DE JANEIRO	RIO	－3	リオデジャネイロ
F. DE NORONHA	FEN	－2	フェルナンド・デ・ノローニャ
PRAIA	RAI	－1	プライア

参考

- この表は 2014 年 6 月現在作成のものです。